

ご利用施設の声

株式会社 学研ココファン
事業本部 西日本事業部 熊本ブロック長
小鉢 勝弘 様

● よりよいサービス提供のために

熊本ブロックの私どものサ高住では、介護未経験者や介護の現場で働くことに blanks がある職員に、介護の知識・高齢者の知識を習得するために受講していただいています。

また、研修は毎月実施し、個々のスタッフそして事業所がひとつのチームとして正しくサービスを提供できているかの振り返りに役立っています。

● 配薬ミスが減少

学研介護サポートでの研修を実施したところ、食事・水分摂取量や排便など、自分自身ではあまり気にならない些細なことでも高齢者にとっては重大な事案になることを理解できるようになりました。また、「薬の知識と服薬介助」の講義後は、配薬に対する心構えや責任を意識できるようになり、配薬ミスを減少させることができました。

● 利用者の変化に気づく

スタッフにも変化が見られました。受講を重ねるごとに利用者や入居者の小さな変化に対する「気づき」が向上したのです。日常的に利用者や入居者の変化（食事・水分摂取量、歩行状態、活気、表情、排泄量など）を意識し、確認できるようになりました。

● 一番人気は「高齢者の身体の特徴と変化」「救急時の対応」

一番人気の講義は「見逃さない！高齢者の身体の特徴とその変化」と「救急・応急時の知識と対応」です。普段から必要とされる知識に関する講義は何度も繰り返し受講されています。

● 知識の統一ができる教材

医療、介護の現場は 24 時間 365 日休みなく患者、利用者の対応をしなければなりません。ですから、スタッフが全員揃って研修を受講することはかなり難しいのが現状です。しかし、学研介護サポートはまったく同じ内容の研修を 1 名から何度でも理解するまで受講することができます。スタッフ全員の知識統一がはかれます。

また、熊本ブロックでは介護職のみならず、事務員なども受講し、介護スタッフと同じ知識を習得しています。

医療法人 永寿会 陵北病院 看護部長
小倉 明美 様

当院での学研ナーシングサポート導入は 2 年目となります。介護職員も学べるテーマを受講していましたが難しいという意見が多いため、学研介護サポートも導入しました。

介護は外部での研修が少なく、院内研修では運営負担が多いため、介護職員のスキルアップ支援に悩んでいました。学研介護サポート導入後は介護職員の教育体制が整備され、今年度は各職員の目標に沿った研修テーマを選定し、運営しています。

講義は介護経験がない職員には理解しやすく、経験豊かな職員には介護知識の復習や新しい知識の習得に役立っています。また当院で一番人気のテーマは「終末期ケア」です。ほとんどの患者さんが当院で最期を迎えられるなか、患者さんの人生最期のときをどのようにケアすることが望ましいか、そのヒントを得たいと考えているからだと思います。

学研介護サポートを導入した今では、研修に対する不満を口にする職員もいなくなり、受けた研修の要望も増えてきました。

有限会社 サンセイ
小規模多機能施設 楽寿 代表取締役
宮路 和彦 様
スタッフの皆様

職員の研修機会の創出と質の向上を目的として導入し 3 年を迎えます。

月に 1 回 17 時以降に研修会を開催しており、多いときには 20 名ほど参加します。参加できなかったスタッフには、ID を貸与し自主的に学習してもらっています。また、講義受講後にはテストを行い個人の評価としています。

先般、認知症のご利用者様の対応時に学研の e-ラーニングをもとに対応の糸口となったケースもあり、スタッフ間で話題になっています。

受講期間	全テーマ 2018年3月31日 まで受講いただけます	
受講料金	単体でお申し込みの場合	学研ナーシングサポートと併用の場合
	9,000 円/月(税別)	120,000 円/年度(税別)
提供ID数	1 施設につき 3 つの ID を発行	学研ナーシングサポート ID をお持ちの方全員

お問い合わせ
資料請求

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL.03-6431-1228 (代表)

FAX.03-6431-1414 <http://gakken-meds.jp>

衣裳協力:株式会社アブロンワールド

平日9:00~18:00
担当:営業企画部

20161214

介護現場に従事する介護スタッフ向け 講義のインターネット配信

学研介護サポート 【e-ラーニング】

2017 年度版
2016年12月発行



監修
白井 孝子先生
東京福祉専門学校 副学校長

操作が簡単

研修が充実

負担が軽減

費用が安い



無料デモ
体験できます！

学研介護サポート

検索

Gakken

		テーマ	講師
2017年度(毎月2テーマずつ配信)	4月 配信	[介護現場発！介護の魅力を語る] 人としてふつうに生きる姿を援助する	和田 行男 先生 株式会社 大起エンゼルヘルプ 取締役
		[介護現場発！介護の魅力を語る] 介護職1000人に聞きました～KAIGOの魅力について考えるLAB～	飯塚 裕久 先生 株式会社 ケアワーク弥生 専務取締役/ケアワークアカデミー 主宰 KAIGO LAB SCHOOL 副学長/NPO法人もんじゅ 代表理事
	5月 配信	介護職員のための感染症対策 ～事例をふまえて～	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副学校長
		認知症の人の世界がわかれば介護が変わる！	杉山 孝博 先生 川崎幸クリニック 院長
	6月 配信	終末期の身体状況と自然な死を迎えることとは	佐々木 淳 先生 医療法人社団 悠翔会 理事長/診療部長
		やさしく、ていねいなフットケアで足と心を癒す	関根 良子 先生 フットケアサロン歩行(ふゆき)
	7月 配信	介護過程の考え方、根拠ある介護行為	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
		よいケアにつなげる！ 介護記録の書き方	白井 幸久 先生 群馬医療福祉大学短期大学部 教授
	8月 配信	腰痛を防ぐ介助法の極意	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里リハビリテーション部 部長 理学療法士
		安全で楽しい食卓を支える摂食・嚥下障害の介護学 ～口にかかわり、心に触れる～	稲川 利光 先生 NTT東日本病院 リハビリテーション科 部長 リハビリテーション専門医/指導責任者
	9月 配信	今からできる介護職と多職種の連携 ～医療・地域との連携～	菊地 雅洋 先生 介護老人保健施設 クリアコート千歳 事務次長
		溜め込んだストレスを減らしうまくつき合うには	大谷 佳子 先生 昭和大学 保健医療学部 講師

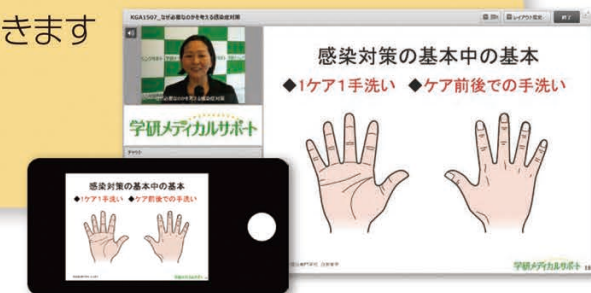
ご好評につき再配信(年間配信)	1	アセスメント —どこをどうみて、どういう情報を伝えるか—	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
	2	薬の知識と服薬介助 —在宅訪問薬剤師としての経験から—	藤澤 節子 先生 薬局ルンルンファーマシー 代表取締役/薬剤師/主任介護支援専門員
	3	介護スタッフに求められる倫理と実践のポイント	内田 千恵子 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 副会長 株式会社 あいゆうサポート 代表取締役
	4	対人援助のためのコミュニケーション —その心と技—	諏訪 茂樹 先生 東京女子医科大学 看護学部 人文社会科学系 准教授
	5	認知症をもつ人の心理とケア —ひとときシートを活用して、行動の背景を推測する—	宮島 渡 先生 日本社会事業大学専門職大学院 福祉マネジメント研究科 特任教授 高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 総合施設長
	6	見逃さない！ 高齢者の身体の特徴と変化	杉山 孝博 先生 川崎幸クリニック 院長
	7	救急・応急時の知識と対応	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副学校長
	8	終末期ケア —亡くなる前もその人らしさを大切に—	高瀬 義昌 先生 医療法人社団 至高会 たかせクリニック 理事長 柴田 範子 先生 特定非営利活動法人 楽 理事長
	9	思いやりの気持ちを伝えるかわり方 —介護現場で求められる接遇・マナーとコミュニケーションのポイント—	大谷 佳子 先生 昭和大学 保健医療学部 講師
	10	精神疾患とメンタルケア	堀口 法子 先生 東京都立松沢病院 認知症看護認定看護師
	11	高齢者施設のリスクマネジメント	山田 滋 先生 株式会社 安全な介護 代表取締役
	12	移動・移乗・体位変換の介護技術 —寝返り・起き上がり・立ち座り・歩行—	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設 つくしの里 リハビリテーション部 部長 理学療法士

※ 2017年度の各テーマ、講師は変更する場合があります。再配信の講師の氏名や肩書きは、収録時のものです



24時間いつでも どこでも何度でも

時間や場所を選びません。パソコン・スマートフォン・タブレット端末から簡単にご覧いただけるため、研修参加率を上げることができます



※画面はイメージです。実際の講義動画とは異なる場合があります



集合研修にも

著名な講師陣による研修で最新の知識が学べます。スタッフ全員が同じ研修を受けられるので、知識の均一化もはかれます



講義資料

修了証

テストで理解度がわかり、
解説でより理解が深まる

研修担当者の 負担軽減

講義資料・テスト・修了証・アンケートがPDFでダウンロードできるため、研修の事前準備が不要になり、研修担当者の負担軽減につながります